

現況検査により認められる状況の記録


令和5年5月25日	
NO	31
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
同上。	




令和5年5月25日	
NO	32
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されるようスパーサーが適切に設置されていることを確認。	





令和5年5月25日	
NO	33
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
壁厚さが計画通り (120mm) であることを確認。	

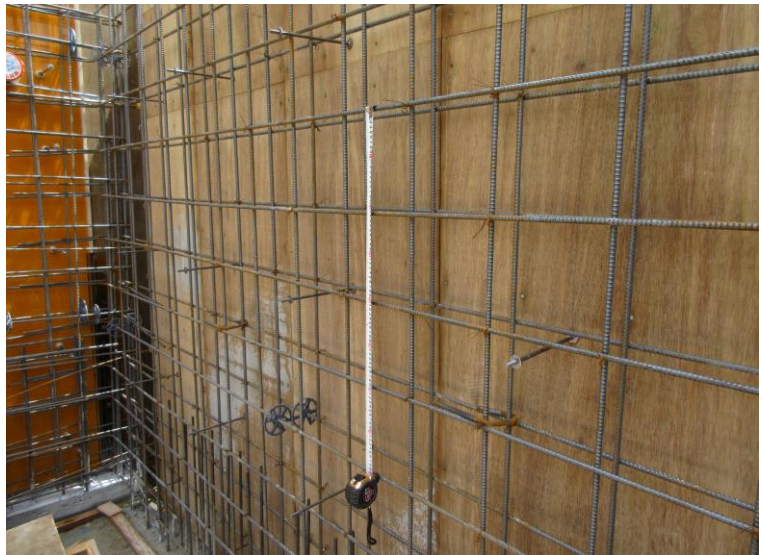



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	34
場所	雑壁 (MB部)
部位	W12 (非耐力壁)
W18への定着 (T型交差部) は、計画通りの定着長さ (L2: D10×35=350mm以上) が確保されていることを確認。	
	



令和5年5月25日	
NO	35
場所	B X 2 通り
部位	W18
計画通りに配筋組 (横筋: D10@200mm ダブル) が行われていることを確認。	
	



令和5年5月25日	
NO	36
場所	B X 2 通り
部位	W18
計画通りに配筋組 (縦筋: D10@200mm ダブル) が行われていることを確認。 (縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋)	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	37
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8
壁厚さが計画通り (180mm) であること、また、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されることを確認。	
	



令和5年5月25日	
NO	38
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8
壁立上がり筋との定着長さ (L1 : D10×40 = 400mm以上) が確保されていることを確認。	
	




令和5年5月25日	
NO	39
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8
壁中間部の横筋 (配力筋) の重ね継手長さ (L1 : D10×40 = 400mm以上) が十分確保されていることを確認。	
	



現況検査により認められる状況の記録


令和5年5月25日	
NO	40
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8

BY 7 通りへの定着 (L型交差部) は、計画通りの定着長さ (L2 : D10×35=350mm 以上) が確保されていることを確認。




令和5年5月25日	
NO	41
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8

同上。




令和5年5月25日	
NO	42
場所	B Y 7 通り
部位	W 1 8

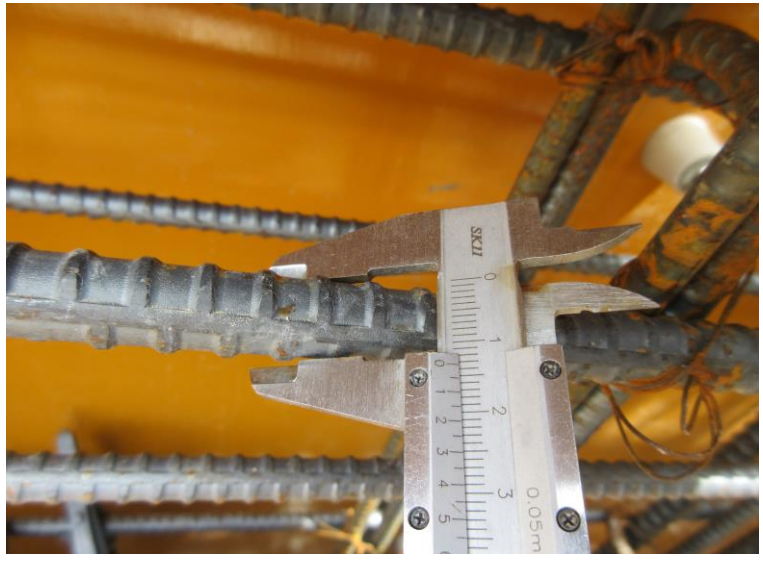
開口端部には計画通りの補強筋 (横筋 : 2-D13) が設置されていることを確認。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	43
場所	BY7通り
部位	W18

同上。



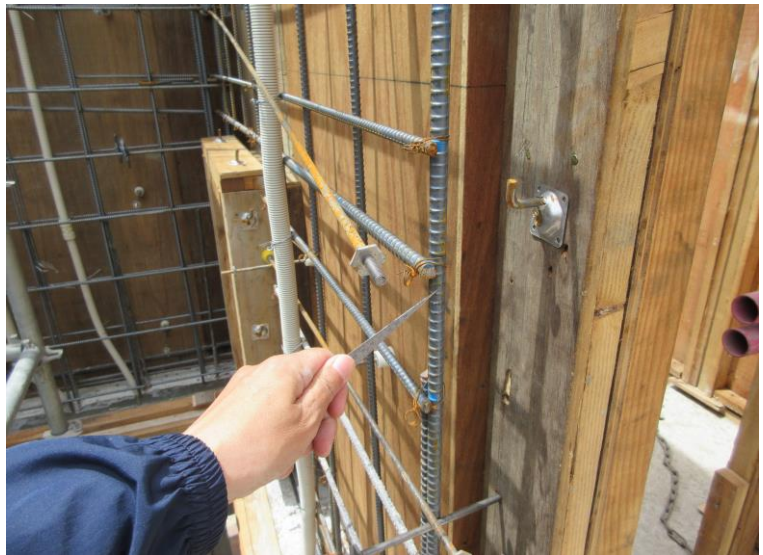
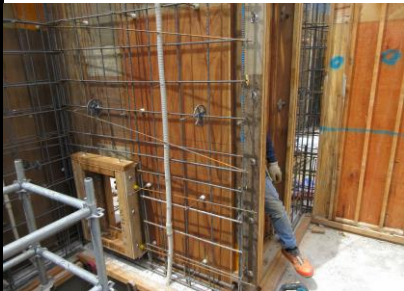
令和5年5月25日	
NO	44
場所	BY7通り
部位	W18

開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（ $L1 : D13 \times 40 = 520\text{mm}$ 以上）が十分確保されていることを確認。



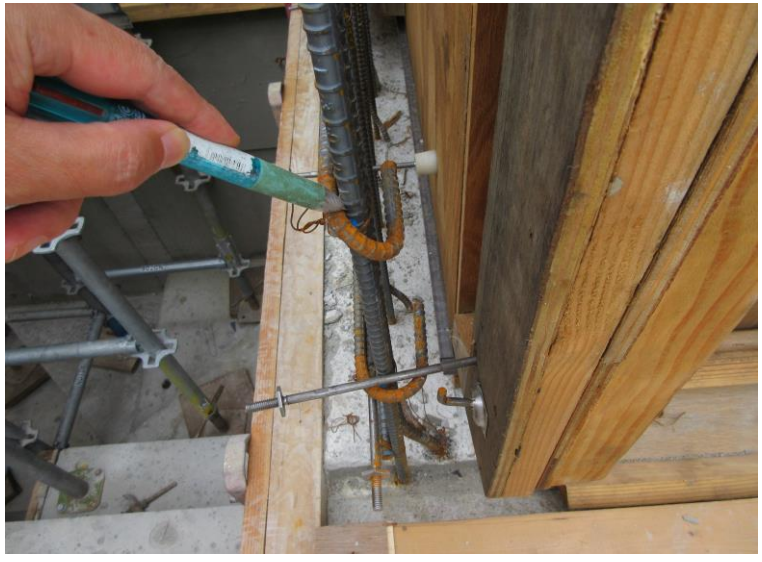
令和5年5月25日	
NO	45
場所	雑壁
部位	W15（非耐力壁）

W15の壁端部（端部補強筋との取り付け部）に於いて、フックの定着が設置されていない箇所があることを指摘。



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	46
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	



令和5年5月25日	
NO	47
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
同上。同様箇所に関しても、その場にて全数は正が行われたことを確認済。	



令和5年5月25日	
NO	48
場所	AY2 通り
部位	W18
AY2通りの開口部横に鉄筋かぶり厚さの不足箇所があることを指摘。	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	49
場所	AY2通り
部位	W18

上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。





令和5年5月25日	
NO	50
場所	AY2通り
部位	W18

開口補強筋（横筋）の定着方法が異なる箇所があることを指摘。




令和5年5月25日	
NO	51
場所	AY2通り
部位	W18

上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。（写真は、L型定着筋を追加設置している是正中の状況写真。）




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	52
場所	A Y 2 通り
部位	W 1 8
同上。同様箇所に関しても、その場にて全数は正が行われたことを確認済。	
	



令和5年5月26日	
NO	53
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。	
	



令和5年5月26日	
NO	54
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	
	



現況検査により認められる状況の記録

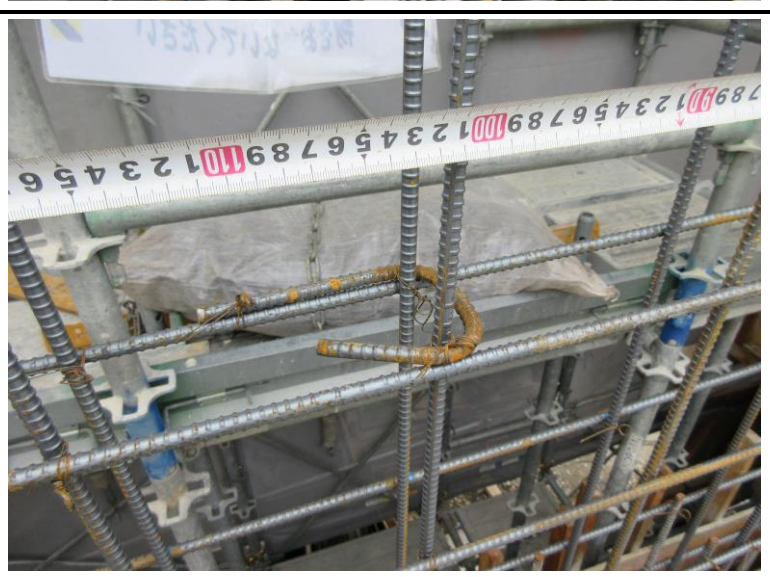
令和5年5月26日	
NO	55
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
壁立上がり筋との定着長さ (L1 : D10×40 = 400mm以上) が確保されていることを確認。	




令和5年5月26日	
NO	56
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されるようスパーサーが適切に設置されていることを確認。	


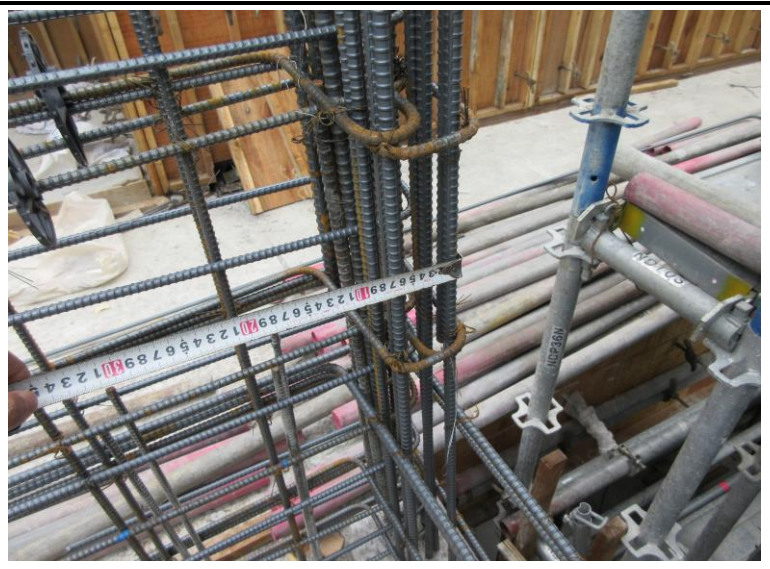



令和5年5月26日	
NO	57
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
計画通りに巾止め筋が設置されていることを確認。(D10@1,000mm)	

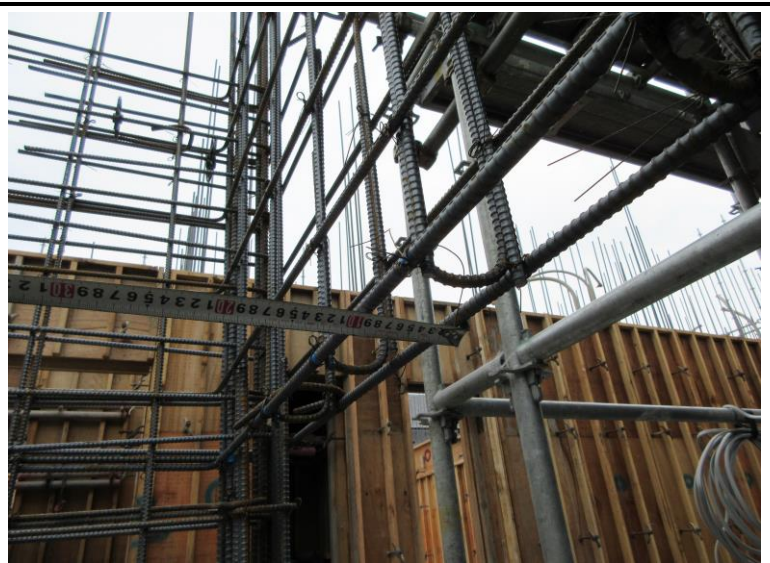



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月26日	
NO	58
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（縦筋：4-D13）が設置されていることを確認。	

令和5年5月26日	
NO	59
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	

令和5年5月26日	
NO	60
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。	

